

# 令和2年度事業計画書

公益財団法人 医学教育振興財団

令和2年度においては、事業の一層の充実発展を期し、以下の計画を推進する。

## 1. 医学教育に関する調査・研究並びに資料の収集

### (1) 第40回「国内医科大学視察と討論の会」の開催

国内の医科大学1校を選び、医学教育のシステム、カリキュラム等について実地に視察研究し、今後の医学教育の改善に資する。

期 日：9月10日（木）・11日（金）／開催校：東邦大学医学部

## 2. 医学教育に関する研究の助成

### (1) 基礎医学教育、臨床医学教育及び卒直後教育の調査・研究に対する助成

### (2) 医学教育賞（懸田賞）

## 3. 医学教育機関の教職員及び学生に対する研修及び援助

### (1) 第32回「医学教育指導者フォーラム」の開催

国公立医科大学（医学部）における医学教育の改善並びに教育研究組織の円滑な管理運営に資するため、医学教育について責任ある立場の者を対象に開催する。

期 日：7月14日（火）／会 場：東京慈恵会医科大学1号館講堂

テーマ：教育データに基づいたプログラム評価

講 師：

#### **Trevor Gibbs**

President, Association for Medical Education in Europe (AMEE) / Independent Consultant and Professor, Medical Education & Primary Care, UK

#### **Rodrigo B. Cavalcanti**

Associate Professor of Medicine, University of Toronto / Director, HoPingKong Centre for Excellence in Education and Practice (CEEP), University Health Network (UHN), Canada

### (2) 英国大学医学部における臨床実習のための短期留学

医学生の派遣

派遣予定校6校（ニューキャッスル・セントジョージ・オックスフォード・グラスゴー・リーズ・ダンディー）

### (3) 川崎学園・グリーンテンプレトンカレッジ（JMEF）フェローシップ

医学研究者を英国オックスフォード大学グリーンテンプレトンカレッジに医学研究等のために留学させる。

### (4) 基礎研究医養成支援事業

各大学が実施している基礎研究医養成プログラムに在籍する学生に奨学金を支給する。

## 4. 医学教育資料等の刊行

『J.M.E.F.』の刊行、「国内医科大学視察と討論の会」、「英国短期留学」報告書の作成

## 5. その他目的を達成するための事業

内外の関連機関・団体との提携、協力及び交流を行うほか、医学教育機関から委託された事業を行う。

令和2年度収支予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

公益財団法人医学教育振興財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計	令和元年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				e	
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2,800,000	1,200,000	4,000,000	4,000,000	0
② 特定資産運用益	1,642,000	0	1,642,000	1,642,000	0
③ 受取会費	28,035,000	12,015,000	40,050,000	39,600,000	450,000
④ 事業収益	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0
⑤ 受取寄付金	20,800,000	0	20,800,000	20,800,000	0
⑥ 雑収益	10,000	0	10,000	10,000	0
経常収益計	54,287,000	13,215,000	67,502,000	67,052,000	450,000
(2) 経常費用					
① 事業費	61,915,000		61,915,000	61,915,000	0
奨学金事業費	20,000,000		20,000,000	20,000,000	0
給料手当	17,500,000		17,500,000	15,400,000	2,100,000
退職給付費用	500,000		500,000	500,000	0
法定福利費	2,415,000		2,415,000	2,415,000	0
会議費	600,000		600,000	600,000	0
旅費交通費	1,300,000		1,300,000	1,300,000	0
通信運搬費	300,000		300,000	300,000	0
減価償却費	0		0	0	0
消耗品費	100,000		100,000	100,000	0
賃借料	3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
調査研究費	3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
広報普及費	2,000,000		2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
学術会議費	9,000,000		9,000,000	10,100,000	△ 1,100,000
研究助成費	2,100,000		2,100,000	2,100,000	0
雑役務費	100,000		100,000	100,000	0
② 管理費		12,205,000	12,205,000	11,305,000	900,000
役員報酬		60,000	60,000	60,000	0
給料手当		7,500,000	7,500,000	6,600,000	900,000
退職給付費用		200,000	200,000	200,000	0
法定福利費		1,035,000	1,035,000	1,035,000	0
福利厚生費		110,000	110,000	110,000	0
会議費		50,000	50,000	50,000	0
旅費交通費		500,000	500,000	500,000	0
通信運搬費		100,000	100,000	100,000	0
減価償却費		0	0	0	0
消耗品費		400,000	400,000	400,000	0
光熱水料費		350,000	350,000	350,000	0
賃借料		1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
諸謝金		100,000	100,000	100,000	0
交際費		100,000	100,000	100,000	0
雑役務費		500,000	500,000	500,000	0
経常費用計	61,915,000	12,205,000	74,120,000	73,220,000	900,000
当期経常増減額	△ 7,628,000	1,010,000	△ 6,618,000	△ 6,168,000	△ 450,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,628,000	1,010,000	△ 6,618,000	△ 6,168,000	△ 450,000
一般正味財産期首残高	420,466,278	95,366,959	515,833,237	515,833,237	0
一般正味財産期末残高	412,838,278	96,376,959	509,215,237	509,665,237	△ 450,000
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	412,838,278	96,376,959	509,215,237	509,665,237	△ 450,000